

ぼくたちは、
義足を外して戦う。

足や腕を切断した人の、
プライドをかけた戦い。

第7回
日本アンプティサッカー
選手権大会2017 11.11^{SAT}-12^{SUN}

会場：富士通スタジアム川崎
川崎駅より徒歩15分
バス：川崎駅東口より臨港バスまたは川崎市バスで「教育文化会館前」下車、徒歩3分

11日(土) 12:30~19:30
12日(日) 9:30~15:30
〈入場無料 雨天決行〉

主催：特定非営利活動法人日本アンプティサッカー協会 共催：川崎市 主管：日本アンプティサッカー選手権大会実行委員会
後援：公益財団法人日本サッカー協会 / 一般社団法人日本障がい者サッカー連盟 / 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 / 川崎市教育委員会 / 公益財団法人川崎市スポーツ協会 / 川崎市障害者スポーツ協会
協力：一般社団法人神奈川県サッカー協会 / 特定非営利活動法人川崎市サッカー協会 / 特定非営利活動法人東京都サッカー連盟協会 / 一般社団法人神奈川県サッカー連盟協会 / 株式会社ファンルーツ
中央大学大学院ビジネス・チャレンジ講座 / 株式会社大和 / 株式会社クロワズ / インツコミュニケーションズ株式会社

協賛：株式会社川崎フロンターレ プーマジャパン株式会社 城南信用金庫 株式会社協同 富士通株式会社

【お問合せ先】 特定非営利活動法人日本アンプティサッカー協会 <http://j-afa.jp>
公式サイト <http://j-afa.jp/championship/> 公式SNS @jamputees @JapanAmputeeFootball 特設SNS @chuoamputee

大会や選手の詳細を
公式サイトでチェック!

同時開催「アンプティサッカー体験会」両日ともスタンド下にて開催
※開催時間は公式サイト上および会場で発表します

学生が作成した大会ポスター。コピーライター・進藤伸二氏、デザイナー・日置好文氏、カメラマン・宇田幸彦氏の協力を得た

ビジチャレ講座で実践した 大学の学び

障がい者サッカーをアピール

篠 みつ子

(商学部3年)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。一人ひとり、中央大学へ抱く期待の大きさは異なると思いますが、皆さんがこれから学ぶこの場で2年間学んできた先輩として、中央大学へ入学できたことはラッキーだと自信をもっていえます。

大学4年間をどう充実させるかは自分次第。中大商学部では、1年生からゼミに入ることができたり、世で活躍する社会人の方の講演を聞くことができたり、アクティブな授業を履修することができます。

他大学の友達と授業の話をしたりしますが、中大は楽しみながら学ぶことのできる授業がそろっていると本当に思います。

それに参加するかも、自分次第。大学では自分の好きだと思うことを自由に選択して、追究することができるので、十人十色、これから皆さん

が夢を見つけてキラキラした大学生活を送ってくださることを期待しています。

障がい者サッカーを 世に広める

本日は私を大きく成長させてくれた一つの授業を紹介したいと思います。

私は去年、商学部長である渡辺岳夫教授が開講するビジネス・チャレンジ講座を受講しました。

この講座は大きく2つに分かれており、東京23FCさんと協働しサッカークラブ経営にチャレンジする演習と、障がい者サッカーとして日本ではまだ無名であるアンプティサッカーを

世に広めるべく、大会運営にチャレンジする演習との2つに分かれています。

どちらも、企業の一員としてサッカーを中心とするスポーツビジネスに挑戦することができ、大会集客のために事業計画からPR活動や運営まで携わることのできる実践的な授業です。

私は女子陸上競技部マネジャーを務めています。障がい者の方でも健常者の部員と競い合う高い競技レベルの姿を日頃から見ており、障がい者スポーツの魅力を感じていたことをきっかけに後者を選択し、アンプティサッカーの大会運営に1年間携わりました。



優勝トロフィーなどは学生がデザイン制作を企業に頼み完成させた

🎓 ゼロからのスタート

アンプティサッカーとは主に上肢・下肢の切断障がいを持った方がプレーするサッカーのことです。

日常生活やリハビリ・医療目的で使用しているクラッチ(つえ)で競技を行うため、足に障がいを持つ人々にとっては、最も気軽に楽しめるスポーツとして海外では急速に普及・認知度が高まっています。

ですが、日本では無名であり、スポンサーも少なく、十分な活動資金を得ることができていません。そんな中で私たち学生の活動を通し、少しでも多くの方にアンプティサッカーを知ってもらえるのではないかと、去年から始まったのがこの演習のきっかけでした。

始まったばかりの演習であるため、私達1期生にとっては前例がありません。なにもかもゼロからのスター

トとなり、私達がどこまで大会に携わり、任せていただけるのかも自分たちの働き次第でした。

目的は、アンプティサッカーを少しでも多くの方に知っていただくこと。それを数値として結果を得るために、私達が掲げた目標は“大会来場者数4,000人突破”でした。前大会は1,300人に満たないほどの来場者数だったため、私達にとって高い目標でした。

さらに、大会は11月を予定していたため約半年間でどこまで宣伝できるか、時間も限られていました。

私達履修者17人は広報、イベント企画、スポンサー営業、飲食店誘致の4班に分かれ、それぞれで活動し、毎週の授業では各班の進行状況を報告という形式で授業を行っていました。

大会当日までの間、スポンサー獲得、メディア掲載のため各企業へ足

を運んだり、ポスター制作の写真選び、デザイナーさん、コピーライターさんらと共に協力していただける方を探したり、アンプティサッカーの大会ホームページ作成など、ここでは伝えきれないほどすることが多く、アンプティサッカーを知ってもらうために考えたことは山のようにありました。

その中でも特に私がやりがいを感じることでできた一件をお伝えしたいと思います。

私達は来場者プレゼントとしてシールを配布することにしました。そのシールデザインを制作したアンプティサッカーのTwitterアカウントで募集し、いいね数の多かったデザインを採用することに決定しました。

その結果、碧海暁さんのデザインに決定したのですが、Twitterのダイレクトメールでこんなメッセージが送られてきました。

私は、事故の後、パニック障害を伴い乗り物に乗ることができません。アンプティサッカーが大好きな私にとって大会当日会場には直接応援に行くことはできませんが、私がデザインしたシールという形で会場で応援できることを嬉しく思います。

このメッセージを読んで私は初めて、体は元気になっても事故後伴ってしまう精神的な障がいがあることを知りました。

サッカーが好きだけど、会場で応援できない。観客の一体感を一緒に



サッカー解説者・セルジオ越後さん(左から2人目)にインタビュー。筆者は左から3人目



中大生の活動を伝える川崎タウンニュースの記事(金屋大輔記者)

味わえない。今まで健康に過ごしてきた私にとって、同じファンとして当たり前にできると思っていたことでした。

シールドデザインをきっかけに障がいを抱えるファンの方に寄り添って、少しでもその方の力になれたのなら、それだけでもこの授業に参加して良かったと本当に思いました。

このような思いは私以外にも、履修した仲間全員が授業に取り組む日々の中で感じていたことでした。

営業に出かけた企業さんにスポンサー契約していただけたこと。

タウンニュースさんの取材依頼を獲得できたこと(紙面参照)。

たくさんの思いを込め、やっとの思いで完成することができたポスターやホームページ。

ポスターの掲載を100店舗以上獲得する交渉に成功できたこと。

トロフィーやメダルをデザインから作成まで完成させたこと。

当日、各ご当地グルメに合わせ9種類もの売店を出すことができたこと。

大会当日は大盛況。去年は開くこ

とすらなかったバックスタンド席にも多くの観客が入りました。

そしてなによりも、障がいを抱えているとは思えないほど白熱したプレーをする選手たちを観て本当に感動し、勇気をもらいました。こんなに面白い競技があることをもっとたくさんの方に知ってほしいという思いが以前よりももっともって溢れ、たくさんの方の達成できたことがあるにも関わらず、もっと私達ができることはたくさんあったなど、後悔すら思うほどでした。

🎓 苦労以上のやりがい

正直、この講座は本当に大変でした。夏休みも惜しんですることが多く、投げ出したくなることも多々ありました。でも、それ以上にやりがいが本当に大きいものでした。

大会当日にポスター見てきたよと声をかけてくださる方がいたり、体験会が大盛況し急きょ回数を増やしたり、自分たちが頑張ってきた分、それに対する反響はなにより私たちの頑

張ってきた結果でした。

大学での学びは、高校生までの勉強とは違い、100点満点ではありません。自分がどこまで尽力するかによって、120点にも200点にも、もしかしたら自分の今後の人生において大切な出会いを、人脈を広げられているかもしれません。

入学したばかりの皆さんが、これからの大学4年間を何に興味を持ち、どんなことに探求していくかは人それぞれですが、1年間でこれは頑張れた!ということを来年の春に何か1つでも思えたら、それは今の皆さんにとって大きな成長に繋がっています。

そして、そのきっかけをビジネス・チャレンジ講座を通し、私たちと同じように皆さんにも感じてもらえたらうれしいです。

最後まで読んでくださってありがとうございました。少しでも、このビジネス・チャレンジ講座に興味を持ってくださった方は、お友達を誘ってぜひ説明会にご参加くださいね♪とびり面接参加も大歓迎です!

それでは、通称ビジチャレの初回授業でお会いできることを楽しみにしています!

ビジネス・チャレンジ講座 説明会

4月4日(水) 午後1時
8号館8102号室